

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年12月28日
【会社名】	株式会社エイチ・アイ・エス
【英訳名】	H.I.S. Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 社長執行役員 グループ最高経営責任者 澤田 秀雄
【本店の所在の場所】	東京都港区虎ノ門四丁目1番1号
【電話番号】	050(1746)4188
【事務連絡者氏名】	取締役 上席執行役員 最高財務責任者 矢田 素史
【最寄りの連絡場所】	東京都港区虎ノ門四丁目1番1号(神谷町トラストタワー)
【電話番号】	050(1746)4188
【事務連絡者氏名】	取締役 上席執行役員 最高財務責任者 矢田 素史
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

2021年12月28日（取締役会決議日）

2. 当該事象の内容

特別利益の計上について

主に以下の要因により、連結決算では20,766百万円、個別決算では12,948百万円の特別利益を計上いたしました。

- ・個別決算における「固定資産売却益」の計上
保有する不動産等の売却により、「固定資産売却益」を計上いたしました。
- ・個別決算における「投資有価証券売却益」の計上
保有する投資有価証券の償還等に伴い、「投資有価証券売却益」を計上いたしました。
- ・個別決算における「関係会社株式売却益」の計上
関係会社株式の売却により、「関係会社株式売却益」を計上いたしました。
- ・個別決算及び連結決算における「助成金収入」の計上
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例措置の適用を受けた雇用調整助成金等の支給申請の実施等により、「助成金収入」を計上いたしました。

特別損失の計上について

主に以下の要因により、連結決算では8,475百万円、個別決算では20,289百万円の特別損失を計上いたしました。

- ・個別決算及び連結決算における「減損損失」の計上
新型コロナウイルス感染症等による収益性の悪化に伴い、事業用資産及びのれんの帳簿価額を回収可能価額まで減額したことにより、「減損損失」を計上いたしました。
- ・個別決算における「投資有価証券評価損」の計上
新型コロナウイルス感染症等による投資先の財政状態の悪化に伴い、投資有価証券を回収可能価額まで減額したことにより、「投資有価証券評価損」を計上いたしました。
- ・個別決算における「関係会社株式評価損」の計上
新型コロナウイルス感染症等による関係会社の収益性の悪化に伴い、関係会社株式を回収可能価額まで減額したことにより、「関係会社株式評価損」を計上いたしました。
- ・個別決算における「貸倒引当金繰入額」の計上
関係会社への貸付金などに対して貸倒引当金を計上したため、「貸倒引当金繰入額」を計上いたしました。
- ・個別決算及び連結決算における「臨時休業による損失」の計上
新型コロナウイルス感染対策として臨時休業した営業施設等の休業期間中に発生した費用を、「臨時休業による損失」として計上いたしました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2021年10月期連結累計期間において、下記のとおり特別利益及び特別損失を計上いたします。

[個別]

特別利益

・ 固定資産売却益	969百万円
・ 投資有価証券売却益	684百万円
・ 関係会社株式売却益	378百万円
・ 助成金収入	10,916百万円

特別損失

・ 減損損失	256百万円
・ 投資有価証券評価損	898百万円
・ 関係会社株式評価損	4,897百万円
・ 貸倒引当金繰入額	10,911百万円
・ 臨時休業による損失	3,324百万円

[連結]

特別利益

・ 助成金収入	17,770百万円
---------	-----------

特別損失

・ 減損損失	2,459百万円
・ 臨時休業による損失	3,548百万円

以 上